

1. 事業の位置付け

事務事業名	サッカーを中心としたスポーツ振興事業		
事業担当	まちづくり事業部 みどり公園・水辺課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'01	1 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働: 】		
目的・目標		事業の概要	
市民が気軽にスポーツに参加することにより、スポーツ・レクリエーションの活動の充実や地域の交流を深め、世代を超えたふれあいの輪が広がっています。		「サッカーのまち」として定着させるため、湘南ベルマーレスポーツクラブによるサッカースクールなどを実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	スクール開催回数				単位	回
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	64	64	64	64		
	実績	63	58	58	59		
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	スクール参加者数				単位	人
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	1540	1620	1700	1780		
	実績	1525	1807	1781	2273		
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	実施後のアンケートでは、次回も参加したい旨の回答も多く、事業の必要性は高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	比較利用が少ない平日の昼間という時間帯での教室の実施であるため、施設の有効活用の点からも、またスポーツに触れ合う機会の創出という点からも有効性は高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低	
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	地域スポーツの普及・振興という目的から、指定管理者が持つ専門的ノウハウを活用した事業でもあり妥当であると思われます。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	指定管理者というツールを有効に活用した事業であり効率性は高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成19年度 決算額	平成20年度 決算額	平成21年度 決算額	平成22年度 決算額
事業内容		スクールの開催	スクールの開催	スクールの開催	スクールの開催
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	867	0	0	0
事業費 (A)		867	0	0	0
執行率 (%)		86.01	0.00	0.00	0.00
内訳	職員 (人)	0.11	0.11	0.11	0.11
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		924	924	920	909
フルコスト (A+B)		1,791	924	920	909

## 4. 事業展開の経緯

		平成19年度事業分	平成20年度事業分	平成21年度事業分	平成22年度事業分
進捗状況	遅れている理由	①:予定どおり	①:予定どおり	①:予定どおり	①:予定どおり
	主な取組と成果	平成18年度に引き続き、馬入サッカー場指定管理者である湘南ベルマーレスポーツクラブにより、指定管理者の業務の一つである地域スポーツ普及・振興に関する業務として、親子サッカー教室、レディースサッカー教室及びソフトボール教室を実施した。その結果、スポーツ・レクリエーションの活動充実や地域の交流を深め、世代を超えたふれあいの輪が広がった。	平成18年度から継続して馬入サッカー場指定管理者である湘南ベルマーレスポーツクラブにより、指定管理者の業務の一つである地域スポーツ普及・振興に関する業務として、親子サッカー教室及びレディースサッカー教室を実施しました。平成20年度は親子サッカー教室の対象年齢を少し下げた未就園児のコースも実施しました。子どもたちの運動能力向上やスポーツへの興味を持ってもらうための重要な時間を提供できました。	平成18年度から継続して馬入サッカー場指定管理者である湘南ベルマーレスポーツクラブにより、指定管理者の業務の一つである地域スポーツ普及・振興に関する業務として、親子サッカー教室及びレディースサッカー教室を実施しました。平成20年度から親子サッカー教室の対象年齢を少し下げた未就園児のコースも実施しました。子どもたちの運動能力向上やスポーツへの興味を持ってもらうための重要な時間を提供できました。	平成18年度から継続して馬入サッカー場指定管理者である湘南ベルマーレスポーツクラブにより、指定管理者の業務の一つである地域スポーツ普及・振興に関する業務として、親子サッカー教室及びレディースサッカー教室を実施しました。平成20年度から親子サッカー教室の対象年齢を少し下げた未就園児のコースも実施しました。子どもたちの運動能力向上やスポーツへの興味を持ってもらうための重要な時間を提供できました。
検証結果		A:成果があがった	A:成果があがった	A:成果があがった	A:成果があがった
		平成21年度への展開	平成22年度への展開	平成23年度への展開	平成24年度への展開
今後に向けた課題		より多くの参加者を確保するために募集PRの方法をさらに工夫する必要があるが、基本的には、今後も継続して実施する方向で、実施内容や実施時期について、十分に指定管理者と協議し、指定管理者のノウハウからの提案・計画を引き出し、より充実したものとした。	より多くの参加者を確保するために募集PRの方法をさらに工夫する必要があるが、基本的には、今後も継続して実施する方向で、実施内容や実施時期について、十分に指定管理者と協議し、指定管理者のノウハウからの提案・計画を引き出し、より充実したものとしていきます。	より多くの参加者を確保するために募集PRの方法をさらに工夫する必要があるが、基本的には、今後も継続して実施する方向で、実施内容や実施時期について、十分に指定管理者と協議し、指定管理者のノウハウからの提案・計画を引き出し、より充実したものとしていきます。	より多くの参加者を確保するために募集PRの方法をさらに工夫する必要があるが、基本的には、今後も継続して実施する方向で、実施内容や実施時期について、十分に指定管理者と協議し、指定管理者のノウハウからの提案・計画を引き出し、より充実したものとしていきます。

1. 事業の位置付け

事務事業名	人材発掘・活用事業		
事業担当	社会教育部 社会教育課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'01	1 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する	
根拠法令等	社会教育法第22条		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
	目的・目標		事業の概要
各地域における人材の発掘と登録の推進が図られ、各講座の講師に活用されています。		生涯学習活動の推進のため、地域における人材の発掘・登録とボランティアグループを育成・活用します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	生涯学習指導者登録者数				単位	人
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	200	230	260	250		
	実績	200	200	205	205		
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	生涯学習指導者を活用した事業の開催回数				単位	回
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	300	510	520	520		
	実績	508	510	500	500		
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	団塊の世代を活用していくことが求められていることから、必要性は高いものがあります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地域の方が講座やサークルで身につけた技能や知識を、地域の方々に伝授していく場として講座を活用するもので、有効であります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低	
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	地域の埋もれた人材を如何に発掘して活用していくことが、市全体の地域力、市民力の向上に役立つもので、妥当であります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	ボランティア講師を活用することは、各々が持つ技能や学習成果を広める役割を持ち、人材の育成や活用につながる他に、経費減少等の効率の可能性もあります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成19年度 決算額	平成20年度 決算額	平成21年度 決算額	平成22年度 決算額
事業内容		指導者登録名簿作成、ボランティア育成活用	指導者登録名簿作成、ボランティア育成活用	指導者登録名簿作成、ボランティア育成活用	指導者登録名簿作成、ボランティアの育成活用
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
事業費 (A)		0	0	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	0.00	0.00
内訳	職員 (人)	2.80	0.40	0.45	0.34
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.50
人件費 (B)		23,495	3,357	3,761	4,513
フルコスト (A+B)		23,495	3,357	3,761	4,513

## 4. 事業展開の経緯

		平成19年度事業分	平成20年度事業分	平成21年度事業分	平成22年度事業分
進捗状況	遅れている理由	①: 予定どおり -	②: 若干遅れている 年度により指導者の登録解除に変動があるためです。	②: 若干遅れている 現行登録制度下の全市的な活動対象範囲より、身近な地域での活動希望が求められるため	②: 若干遅れている 新規登録者数が伸びなかったため
	主な取組と成果	講師名簿に登録された地域の方々を講師に活用して事業を行ったことにより、生涯学習活動を推進することができた。	講師として登録された地域の方々等に依頼して事業を行ったことにより、生涯学習活動の推進や人材の育成が図れました。	講師として登録された地域の方々等の人材に依頼して事業を行ったことにより、生涯学習活動の推進や人材の育成が図れました。	講師として登録された地域の方々等の人材に依頼して事業を行ったことにより、生涯学習活動の推進や人材の育成が図れました。
検証結果		A: 成果があがった 平成21年度への展開	A: 成果があがった 平成22年度への展開	A: 成果があがった 平成23年度への展開	A: 成果があがった 平成24年度への展開
今後に向けた課題		地域の人材をいかに発掘し、活用していくか、庁内でも各課が様々な取組をしているが、その現状はなかなか厳しく、今後も新たな施策を展開していかなければならない。	地域の人材をいかに発掘し、活用していくか、庁内でも各課が様々な取組をしていますが、その現状はなかなか厳しく、今後も新たな施策を展開していかなければなりません。	なるべく身近な地域で人材を発掘し、活用していくように、地区公民館における人材登録を進め、指導者の登録数を増やしていくとともに、地域での活動の場を創出していく必要があります。	なるべく身近な地域で人材を発掘し、活用していくように、地区公民館における人材登録を進め、指導者の登録数を増やしていくとともに、地域での活動の場を創出していく必要があります。

1. 事業の位置付け

事務事業名	多様な学習推進事業		
事業担当	社会教育部 社会教育課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'01	1 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する	
根拠法令等	社会教育法第22条		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働: 】		
目的・目標		事業の概要	
様々な世代の市民が、学習・レクリエーション活動を楽しむことに喜びを感じ、意欲をもって取り組みます。		生涯学習を推進するため、公民館において学習情報等の提供、各種講座の展開を図る中で、家庭教育の充実のため親学び学級を含めた家庭教育学級を実施するほか、現代的課題に取り組む「ワークショップ事業」等の各種事業を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	各種講座開催回数				単位	回
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	1500	1550	1600	1630		
	実績	1415	1500	1500	1225		
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	各種講座参加者数				単位	人
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	38000	43500	44000	44300		
	実績	43367	43000	43000	36527		
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	社会教育法第20条に規定されている公民館の目的に向けて、目的を達成するため同法第22条に掲げた事業を行っており、年々参加者も増加していることから、必要性が高いものです。	● 高 ○ 低
有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民一人一人が生涯に渡って自主的に学習する様々な機会や場を提供し、それを継続して行うことが求められている状況に対応するものであることから、非常に有効であります。	● 高 ○ 低	
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	公民館主事として職員を各公民館に配置し、地域住民の身近な拠点として、住民の学習要求や地域性を考慮した特色ある事業を企画実施していることから妥当であります。公民館の役割は今後ますます高まっています。	○ 高 ● 中 ○ 低	
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	有償の講師を依頼するばかりでなく、公民館の講座の受講修了者やサークルで活動している方などを講師として活用することで、人材の育成や活用につながる他に、経費減少の可能性もあります。	● 高 ○ 中 ○ 低	

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成19年度 決算額	平成20年度 決算額	平成21年度 決算額	平成22年度 決算額
事業内容		各種講座などの開催	各種講座などの開催	各種講座などの開催	各種講座等の開催
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	12,963	11,078	9,835	8,909
事業費 (A)		12,963	11,078	9,835	8,909
執行率 (%)		70.41	60.17	53.42	79.15
内訳	職員 (人)	10.60	10.55	10.60	11.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.50
人件費 (B)		88,945	88,526	88,574	92,554
フルコスト (A+B)		101,908	99,604	98,409	101,463

## 4. 事業展開の経緯

		平成19年度事業分	平成20年度事業分	平成21年度事業分	平成22年度事業分
進捗状況	遅れている理由	①:予定どおり	①:予定どおり	①:予定どおり	②:若干遅れている
		-	-	-	実施事業の内容変更に伴い参加者数が減少したため
主な取組と成果		従来からの共通4事業（家庭教育学級、高齢者学級、児童・生徒地域参加事業、パソコン教室）や自主事業、ブロック事業の中で、特に家庭教育学級において、市立幼稚園と連携して、園児保護者と近隣の幼児を持つ親を対象に市立幼稚園5園で「親学び学級」を実施することにより、生涯学習を推進することができた。	パソコン教室を共通4事業の枠から外し、団塊の世代教室に代えることにより、団塊の世代の地域への参加や生涯学習への意欲向上を図りました。家庭教育学級においては、市立幼稚園等との連携により親自身の学びという視点で学習機会を提供するとともに、内容を充実して実施しました。その他、自主事業やブロック事業においては、地域の課題や生活課題、参加者のふれあいなどに関する内容の講座等を実施することにより、幅広く生涯学習を推進することができました。	家庭教育学級においては、親自身の学びという視点からさまざまな課題で内容を充実して実施するとともに、全公民館事業として家庭教育講演会を開催しました。また、団塊の世代教室では、団塊の世代の地域への参加、学習意欲の向上を図りました。その他、自主事業等では、地域の課題や生活課題、参加者のふれあいなどに関する内容の講座等を実施することにより、市民の生涯にわたる学習を幅広く支援、推進することができました。	家庭教育学級においては、親自身の学びという視点からさまざまな課題で内容を充実して実施するとともに、全公民館事業として家庭教育講演会を開催しました。また、団塊の世代教室では、団塊の世代の地域への参加、学習意欲の向上を図りました。その他、自主事業等では、地域の課題や生活課題、参加者のふれあいなどに関する内容の講座等を実施することにより、市民の生涯にわたる学習を幅広く支援、推進することができました。
検証結果		A:成果があがった	A:成果があがった	A:成果があがった	B:おおむね成果があがった
		平成21年度への展開	平成22年度への展開	平成23年度への展開	平成24年度への展開
今後に向けた課題		常に社会情勢や市民ニーズに敏感に対応するような講座を企画立案することが求められている。	社会教育委員会議からの提言書「公民館のあり方」を踏まえ、社会情勢や市民ニーズに応じ、地域の課題等を捉えた講座を企画立案するための、現状の把握、個々の事業の分析や研究を重ねる必要があります。	公民館の運営の状況に関する評価や社会教育委員会議からの提言書「公民館のあり方」等を検証し、社会情勢や市民ニーズに応じ、地域の課題等を捉えた講座を企画立案するために、現状の把握、個々の事業の分析や研究を重ねる必要があります。	公民館の運営の状況に関する評価や社会教育委員会議からの提言書「公民館のあり方」等を検証するとともに、社会情勢や市民ニーズに応じ、地域の課題等を捉えた講座を企画立案するために、現状の把握、個々の事業の分析や研究を重ねる必要があります。また、ワークショップの手法を取り入れた参加型の事業等を研究します。

1. 事業の位置付け

事務事業名	サッカー文化の振興によるまちづくり事業		
事業担当	社会教育部 スポーツ課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'01	1生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する	
根拠法令等	平塚市スポーツ団体補助金交付要綱		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 文化スポーツまちづくり振興財団】		
目的・目標		事業の概要	
湘南ベルマーレによるサッカー指導などにより、サッカー文化の振興が図られています。		サッカー文化を振興するため、湘南ベルマーレによる小学校巡回授業やコーチによるサッカー教室などを実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	小中学生トレセン指導者派遣回数				単位	回
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	37	37	37	37		
	実績	37	37	37	37		
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	小中学生トレセン参加者数				単位	人
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	3000	3000	3000	3000		
	実績	2894	2714	2682	3559		
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	スポーツのまち、サッカーのまち「ひらつか」を推進するため、湘南ベルマーレを中心としたサッカー文化の振興は必要です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	湘南ベルマーレと共にサッカー文化を振興することは、市民スポーツの普及に大きく貢献することができます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低	
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	地域に根ざしたプロサッカーチームとして市民とふれあうことは、スポーツのみならず地域の活性化につながるから妥当です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	平塚市文化スポーツまちづくり振興財団との協働により効率的にサッカー文化の振興を図っています。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成19年度 決算額	平成20年度 決算額	平成21年度 決算額	平成22年度 決算額
事業内容		小中学生トレセン指導者派遣、市民観戦招待	小中学生トレセン指導者派遣、市民観戦招待	小・中学生トレセン指導者派遣、市民観戦招待	小・中学生トレセン指導者派遣、小学校巡回授業
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	11,147	10,455	9,667	2,685
事業費 (A)		11,147	10,455	9,667	2,685
執行率 (%)		98.65	92.52	85.55	99.56
内訳	職員 (人)	0.15	0.15	0.04	0.04
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		1,259	1,259	335	331
フルコスト (A+B)		12,406	11,714	10,002	3,016

## 4. 事業展開の経緯

		平成19年度事業分	平成20年度事業分	平成21年度事業分	平成22年度事業分
進捗状況	遅れている理由	①:予定どおり	①:予定どおり	①:予定どおり	①:予定どおり
		-	-	-	-
主な取組と成果		市内小中学校・高校及び体育関係者をベルマーレホーム公式戦に招待し、また小学生トレセンに指導者を派遣して多くの市民にサッカー文化の振興を図った。	市内小中学校・高校及び体育関係者をベルマーレホーム公式戦に招待し、また小学生トレセンに指導者を派遣して多くの市民にサッカーに親しむ機会を提供しました。	市内小中学校・高校及び体育関係者をベルマーレホーム公式戦に招待し、また小・中学生トレセン指導者を派遣して多くの市民にサッカーに親しむ機会を提供しました。	小・中学生トレセン指導者を派遣して多くの市民にサッカーに親しむ機会を提供しました。
検証結果		A:成果があがった	A:成果があがった	B:おおむね成果があがった	A:成果があがった
		平成21年度への展開	平成22年度への展開	平成23年度への展開	平成24年度への展開
今後に向けた課題		湘南ベルマーレが、地域に根ざしたプロサッカーチームとして、より多くの市民に親しまれ支援が得られるよう魅力的な事業を検討する。	湘南ベルマーレが、地域に根ざしたプロサッカーチームとして、より多くの市民に親しまれ支援が得られるよう魅力的な事業を検討します。	湘南ベルマーレが、地域に根ざしたプロサッカーチームとして、より多くの市民に親しまれ支援が得られるよう魅力的な事業を検討していく必要があります。	湘南ベルマーレが、地域に根ざしたプロサッカーチームとして、より多くの市民に親しまれ支援が得られるよう魅力的な事業を検討していく必要があります。

1. 事業の位置付け

事務事業名	(仮称)湘南ひらつかパークゴルフ場活用事業		
事業担当	社会教育部 スポーツ課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'01	1 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する	
根拠法令等	平塚市体育施設及び学校運動場夜間照明施設の設置及び管理等に関する条例、同条例施行規則		
対象・受益者	市民	事業期間	2010年～2010年
委託、協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO ○その他】【協働: 】		
目的・目標		事業の概要	
市民の誰もが気軽に楽しくパークゴルフをプレーをすることにより、健康で豊かな生活が営まれています。		市民誰もが気軽に楽しく健康的にプレーできるパークゴルフを推進するため、パークゴルフ場を整備し、施設の維持管理及び運営を行います。また、各種大会や研修会を開催し、パークゴルフの普及、振興を図ります。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	開場日数				単位	日
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	—	—	—	149		
	実績	—	—	—	127		
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	入場者数				単位	人
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標	—	—	—	35000		
	実績	—	—	—	16211		
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	目標						
	実績						

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	高齢化社会を向かえ、誰でも気軽にスポーツを楽しむ場所の提供は必要です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	年代、性別を問わず多くの市民が健康的にスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会を与えることは、本市のスポーツ振興に有効です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低	
妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	安価で手軽にできるスポーツとして多くの利用できる料金体制にします。また、効率的な管理運営を検討します。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	効率よい人員配置や委託などにより効果的に運営します。また、指定管理者の導入も視野に入れた検討を行います。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成19年度 決算額	平成20年度 決算額	平成21年度 決算額	平成22年度 決算額
事業内容		—	—	—	パークゴルフ場の開設、管理運営
財源内訳	国庫支出金	—	—	—	0
	県支出金	—	—	—	0
	起債	—	—	—	0
	その他 特財	—	—	—	6,238
	一般財源	—	—	—	22,706
事業費 (A)		—	—	—	28,944
執行率 (%)		—	—	—	87.23
内訳	職員 (人)	—	—	—	1.02
	再任用 (人)	—	—	—	0.00
人件費 (B)		—	—	—	8,425
フルコスト (A+B)		—	—	—	37,369

## 4. 事業展開の経緯

		平成19年度事業分	平成20年度事業分	平成21年度事業分	平成22年度事業分
進捗状況	遅れている理由	—	—	—	②:若干遅れている 施設整備の調整に遅延が生じたため
	主な取組と成果	—	—	—	パークゴルフ場の整備を行い、施設の維持管理及び運営を行いました。
検証結果		—	—	—	C :十分に成果をあげることができなかった
		平成21年度への展開	平成22年度への展開	平成23年度への展開	平成24年度への展開
今後に向けた課題		—	—	利用促進に向けた広報活動、各種大会や研修会開催が必要です。また、現地までの効果的なアクセスサインの設置も必要と思われる。	利用促進に向けた広報活動、各種大会や研修会開催が必要です。また、現地までの効果的なアクセスサインの設置も必要と思われる。